



現地指導員による苗移植後の指導

一般社団法人 わかちあいプロジェクト

ミャンマー国カヤ州における森林農法、 有機農法によるコーヒー栽培と森林保全～ 持続可能なコミュニティの構築

一般助成

2年目

実践

活動地に森林農法、
有機農法によるコーヒー
栽培を理解する農民

24人

活動地に森林農法、
有機農法でコーヒーを
栽培できる農民

24人

活動の全体目標に
対する達成度

75%

課題

森林農法によるコーヒー栽培を支援し、森林破壊の原因の一つである焼き畑を止め、人々の生活と森林保護の補完関係を構築する。

活動内容

コーヒー栽培専門家を派遣し以下の指導を実施

- ① コーヒーの種植え・育成指導
- ② コーヒーの苗を購入し移植指導
- ③ 参加者が植えていたコーヒーの収穫指導(果肉除去・機材購入、乾燥・資材購入・乾燥場の設置)
- ④ コーヒーの種を植える苗ベッド、苗を育成する苗場の建築指導(資材を購入、専門家と参加者で建築)
- ⑤ みみずを用いた液肥や雑草を利用した堆肥の作り方指導
- ⑥ 有機栽培専門家を派遣し家庭菜園指導



乾燥させた豆の水分確認、
基準内で大成功！

今後の課題

メンバーが、水不足が問題になるにつれ、森林保護の大切さを「気づき」始めた。村内や近隣村を巻き込みたいという意向をサポートし、生活と森林保護の循環、本事業の大きな目標への実践につながる。

成果と工夫した ポイント



成果

参加者は当会の農園と2村24名(2村各12名)。専門家の指導を忠実に実行し、種まき・発芽・苗育成と順調に進行。種から育てた苗は約10,000。移植した苗は一部枯れたが、全体で約80%が成長中。

工夫

多くの人にイベントに参加してもらうために、SNSで積極的にイベント告知をした。